

航空機産業、医工連携による製品開発を支援 「先端計測加工ラボ」開設

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターは、城南地域の技術支援を強化するため、平成26年12月15日（月）、城南支所（大田区南蒲田）内に、新たに「先端計測加工ラボ」を開設します。

先端計測加工ラボでは、航空機産業や医療機器分野での事業化・製品化を支援するために、新たに6種類の機器を導入します。複雑な形状をした航空機・医療機器部品の試作・加工、これら部品の強度や耐久性、材料の安全性チェックなど、製品開発の企画設計から評価までの支援を充実します。

また、地元機関との連携を一層強化し、欧州をはじめとした海外展開を目指す中小企業を支援します。

先端計測加工ラボで対応する技術支援分野

◆物理計測・化学分析

寸法計測や表面粗さ・材料硬さ計測、非破壊検査ができます。また、金属、無機・有機材料の分析、表面および破断面の観察・分析、溶出評価や局所定量にも対応します。

◆造形技術・加工技術

造形装置やレーザー加工機を用いて、さまざまな部品等の試作ができます。



分析機能付き走査電子顕微鏡
(機器利用)

樹脂・プラスチックなどで作られた医療器具等の破損原因を分析します



三次元デジタイザー
(機器利用)

自由曲面の多い航空機部品等の寸法・形状を高精度に計測します

※機器利用：直接企業の方が利用できる機器です。

※先端計測加工ラボ開設に伴う館内工事のため、10月2日、3日の施設公開は規模を縮小して実施いたします。

先端計測加工ラボの主な機器 下線は新規導入機器

- ラボ第一室
非接触式三次元寸法測定機
高精度接触式三次元座標測定機
三次元デジタイザー
分析機能付き走査電子顕微鏡
マイクロハイスコープ
ビッカース硬さ試験機
表面粗さ測定機
オージェ電子分光分析装置 など
- ラボ第二室
溶融積層造形装置
二重収束型ICP質量分析装置
万能試験機
光造形装置
三次元レーザー加工機
X線透視・CTシステム
ICP発光分光分析装置
ガスクロマトグラフ質量分析装置 など

【お問い合わせ】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

事業化支援本部城南支所
経営企画部広報室

伊藤 清
竹内由美子

TEL 03-3733-6233
TEL 03-5530-2521

FAX 03-3733-6235
FAX 03-5530-2536

<http://www.iri-tokyo.jp/>